

NO. 1	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	6	新井田 昭 男	
<p>1. コロナ禍終息を見据えた観光交流人口の増加対策について</p> <p>去る8月27日に、北海道においては3回目となる緊急事態宣言が発令されました。</p> <p>切り札である「ワクチン接種」は進んでいるものの、変異株の発生により更なる感染拡大が懸念される状況となっている中、我が町もコロナ対策においては、地方創生臨時交付金を活用した感染防止対策事業や地元経済の活性化対策事業等の施策を展開し、一定の成果が図られているものと感じています。</p> <p>このような状況下で、8月26日に開催された総務・経済常任委員会において、令和3年度の広域観光や観光事業の現状について説明がありましたが、我が町の観光資源の乏しさには、憂慮すべきと強く感じたところです。</p> <p>今後、コロナ禍で疲弊した我が町の経済活性化を図るためには、観光交流人口の増加が必要不可欠と考えます。</p> <p>来るべきコロナ禍終息を見据え、観光交流人口の増加による経済発展を目指すためには、再度、事業の精査分析が喫緊の課題と考えますので、下記について町長に伺います。</p> <p>(1) 観光事業におけるコロナ禍終息を見据えた抜本的見直しについて</p> <p>(2) 観光交流人口を増加するための新規観光スポットの増設の考えについて</p> <p>(3) 観光事業に対する見直しや観光スポット増設を見据えた予算の考え方について</p>			町 長